

新卒・既卒採用

新潟県十日町市 

2026 職員採用案内 (第3回)



ジブンとジモトの
未来がかさなる
シゴト

目 次

令和9年度採用（令和8年度実施）試験実施計画	1
過去の採用試験実施状況	2
勤務条件	3
人材育成・職種の紹介	4
十日町市の行政組織（令和8年4月1日現在）	6

令和9年度採用（令和8年度実施）試験実施計画

【新卒・既卒（社会人経験3年未満）】

	職種	受験資格	採用予定人数	受験申込受付期間	試験
第3回	一般事務初級	平成9年4月2日以降に生まれた、学校教育法による高等学校を卒業した人、または令和9年3月31日までに卒業見込みの人 ※市長がこれらと同等と認める人を含む	15名程度	7月1日 (水) ～ 9月4日 (金)	<u>1次試験</u> ○試験日 9月27日(日) ○試験内容 ■各職種上級・保健師、学芸員 ・SPI3-U ・作文試験 ■各職種中級・初級、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、運転手 ・SPI3-H ・作文試験 <u>2次試験</u> ○試験日 10月下旬予定 ○試験内容 個別面接 <u>3次試験</u> ○試験日 11月中旬予定 ○試験内容 個別面接
	一般事務上級	平成9年4月2日以降に生まれた、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した人、または令和9年3月31日までに卒業見込みの人 ※市長がこれらと同等と認める人を含む	5名程度		
	土木技師上級	平成4年4月2日以降に生まれた、学校教育法による大学（短期大学を除く）の理工系学部を卒業した人、または令和9年3月31日までに卒業見込みの人	合わせて		
	土木技師中級	平成4年4月2日以降に生まれた、学校教育法による短期大学・高等専門学校・専門学校の理工系学部・学科を卒業した人、または令和9年3月31日までに卒業見込みの人	3名程度※		
	建築技師上級	平成9年4月2日以降に生まれた、学校教育法による大学（短期大学を除く）の建築専門課程を卒業した人、または令和9年3月31日までに卒業見込みの人	1名※		
	保健師	平成4年4月2日以降に生まれた、保健師免許を有する人、または令和9年3月31日までに取得見込みの人	2名※		
	社会福祉士	平成4年4月2日以降に生まれた、社会福祉士の資格を有する人、または令和9年3月31日までに取得見込みの人	2名※		
	精神保健福祉士	平成4年4月2日以降に生まれた、精神保健福祉士の資格を有する人、または令和9年3月31日までに取得見込みの人	1名※		
	学芸員（考古）	以下のすべての要件を満たす人 ①昭和62年4月2日以降に生まれた人②学校教育法による大学（大学院を含み、短期大学を除く。）において、考古学又は歴史学に関する専門課程を履修し、修了（卒業）した人、又は令和9年3月31日までに修了（卒業）する見込みの人③博物館法に規定する学芸員の資格を有する人、又は令和9年3月31日までに取得見込みの人④発掘調査業務及び報告書作成業務の従事経験者がある人	1名※		
	自動車運転手	下記①～③を全て満たす人、または令和9年3月31日までに満たす見込みの人 ①平成4年4月2日以降に生まれた人②大型特殊自動車運転免許および大型自動車運転免許を有する人③車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習修了者	2名※		

※は、社会人経験者と合わせた募集人数

過去の採用試験実施状況

試験区分	令和8年度採用			令和7年度採用			令和6年度採用			令和5年度採用			令和4年度採用		
	受験者数	合格者数	実質倍率	受験者数	合格者数	実質倍率	受験者数	合格者数	実質倍率	受験者数	合格者数	実質倍率	受験者数	合格者数	実質倍率
一般事務上級	25	6	4.1	36	7	5.1	16	5	3.2	16	2	8.0	20	4	5.0
一般事務(社会人経験)	6	1	6.0	4	2	2.0	9	3	3.0	16	4	4.0	19	2	9.5
一般事務初級	27	3	9.0	38	6	6.3	20	8	2.5	16	6	2.7	16	2	8.0
土木技師上級	1	0	0.0				3	1	3.0	1	1	1.0	2	1	2.0
土木技師中級	1	0	0.0	1	0	0.0				1	0	0	1	0	0.0
建築技師上級	1	0	0.0												
学芸員	1	0	0.0	16	2	8.0									
保健師	3	0	0.0	4	1	4.0	2	0	0.0	1	1	1.0	1.0	1	1.0
臨床心理士															
管理栄養士										2	1	2.0			
社会福祉士													5	1	5.0
作業療法士															
保育士															
看護師							1	1	1.0	2	1	2.0	2	1	2.0
理学療法士													2	1	2.0
自動車運転手							5	2	2.5						
合計	65	10	—	99	18	—	56	20	—	55	16	—	68	13	—

※実質倍率は、「受験者数（1次試験を受けた者）／最終合格者数」で算出

※複数回実施した試験については、合算して表示

勤務条件

1 給料

試験区分	初任給
一般事務初級	200,300円
一般事務上級、土木技師上級、建築技師上級、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士	232,000円
社会人経験者（一般事務上級） ※最終学歴大学卒、勤務年数3年の場合の一例	249,200円
社会人経験者（一般事務初級） ※最終学歴高等学校卒、勤務年数3年の場合の一例	214,800円
土木技師中級	216,500円
看護師 ※最終学歴短大卒、勤務年数5年の場合の一例	277,800円
学芸員 ※最終学歴大学院（2年）卒の場合の一例	242,000円
自動車運転手 ※最終学歴高卒、勤務年数3年の場合の一例	213,000円

※令和9年度新卒で採用された場合の額です。職歴や学歴免許等に応じて加算があるほか、給料改定により増減する場合があります。

2 諸手当

期末・勤勉手当を6月と12月の年2回（合計4.65月分）支給します。

その他、各人の状況により通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当等を支給します。

3 服務

勤務時間	午前8時30分から午後5時15分まで（一部異なる職場あり）
休憩時間	正午から午後1時まで（一部異なる職場あり）
週休日	日曜日及び土曜日
休日	国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始
休暇等	年次有給休暇 年20日、特別休暇（夏季休暇、結婚、産前産後、子の看護、要介護者の介護、忌引き等）、療養休暇、育児休暇（無給）、介護休暇（無給）等

4 福利厚生

(1) 健康診断、人間ドック

健康管理の一環として、健康診断と人間ドックのいずれかを年1回受診

(2) 職員互助会

- ・結婚祝金（3万円）、出産見舞金（3万円）、入学祝金（小学校1万円）等の給付事業
- ・レクリエーション補助、勤続20年、30年プレゼント等の厚生事業
- ・スポーツ大会補助、運動部補助等の体育事業

(3) メンタルヘルス

- ・ストレスチェックを実施
- ・メンタルヘルス研修会の開催
- ・メンタルヘルス相談事業
- ・メンタルヘルス不調による休職者の試し出勤制度

人材育成

1 研修

区分	内容
階層別研修	新採用、主事、主任、主査、係長、課長補佐、課長の職階ごとに必要な知識の習得と能力の向上を図ります。
専門研修	税務、財政、契約、法律、政策形成など、担当業務や自己の能力向上に役立つ科目を受講できます。
派遣研修	新潟県、公共的団体及び民間等へ派遣し、広い視野を身に付けます。
その他	接遇研修、メンタルヘルス研修など、能力向上や健康管理を目的とした研修を実施しています。

○新採用職員に実施する研修について

4月登庁日初日～（3日間）	第1回集合研修
4月中旬（1日間）	市内民間企業との合同研修へ参加
4月～5月（4日間）	県内市町村新採用職員向け合同研修へ参加
4月以降	所属においてOJT研修を実施
〃	所属において必要に応じて専門研修へ参加
7月	第2回集合研修

2 人事評価制度

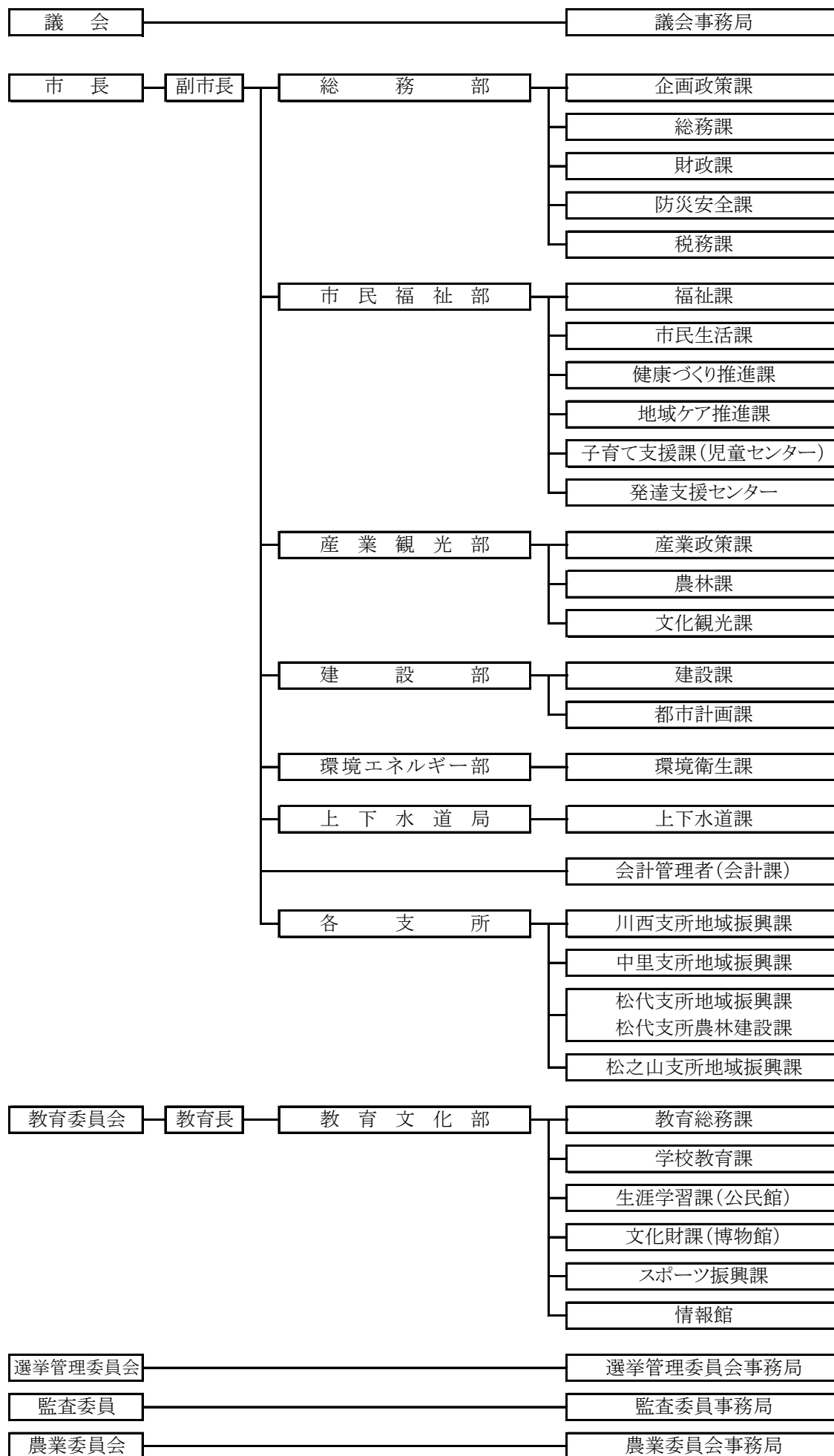
職員の勤務成績を公正、的確かつ継続的に評価し、その後の能力開発及び指導育成に役立て、任用及び給与等の処遇に反映させることによって、公正な人事管理を行うことを目的として、年2回（上半期4～9月、下半期10～3月）実施しています。

また、能力・実績に基づく人事管理を行うことにより、組織全体の士気高揚を促すとともに、公務能率の向上を図り、引いては住民サービスの向上を目指します。

職種の紹介

職種	主な配属先	業務内容
一般事務	全ての部局	行政事務全般（政策、総務、財務、防災、税務、市民、福祉、健康、環境、農政、産業、観光、建設、都市計画、エネルギー、上下水、教育、文化、スポーツ等）の業務に従事します。
土木技師	産業観光部、建設部、環境エネルギー部、上下水道局など	農地・道路・橋梁・上下水道・小水力発電等の計画、設計監督、維持管理等の業務に従事します。
建築技師	建設部、教育文化部など	建設等の部門で建築技術（市有建築物の設計及び工事監理等）の業務に従事します。
保健師	市民福祉部など	訪問指導、健康相談、保健事業の計画立案等の業務に従事します。
看護師	市民福祉部など	看護師業務（診療の補助、訪問診療同行、訪問看護等）に従事します。
社会福祉士	市民福祉部など	社会福祉関係業務に従事します。
精神保健福祉士	市民福祉部など	精神保健福祉業務に従事します。
学芸員 （考古）	教育文化部	十日町市博物館において、考古学分野の資料収集、保存、調査研究、展示、教育普及活動及び文化財課において発掘調査、文化財の指定、活用などの業務に従事します。
自動車運転手	総務部、建設部	公用自動車やスクールバス、除雪車等の運転、道路・河川・施設の維持修繕業務に従事します。

十日町市の行政組織



国宝 火焰型土器

当市の笹山遺跡（中条地区）で出土された県内唯一の国宝です。

写真の土器は「縄文雪炎-じょうもんゆきほむら-」などの愛称で親しまれており、国宝に指定された火焰型土器14点のなかでも、とりわけ異彩を放つ逸品です。

【採用試験に関する問合せ先】

〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地

十日町市 総務部 総務課 人事係

TEL 025-757-9787

FAX 025-752-4635

【十日町市ホームページ「職員採用試験」】

採用試験の情報を随時更新します。

